

個別施設計画（個票）

番号	1	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	県民の森			財産区分	行政財産
所在地	八幡平市松尾寄木第1地割515番5			敷地面積	313,306.92 m ²
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
設置目的・概況等	県民の保健、休養及び森林に対する知識の普及向上に資するとともに、青少年の森林に関する体験的学習による森林愛護思想の高揚を図ることを目的に設置。				

1 施設内建物の概要

番号：名称	1: 森林ふれあい学習館		2: 21世紀の森木材工芸センター	
構造	木造		木造	
階数	地上 2 階 地下 - 階		地上 1 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 2004 年 3 月		西暦 1989 年 2 月	
建築：延床	1,203.70 m ²	1,302.79 m ²	241.77 m ²	241.77 m ²
主な設備	受変電設備(屋外形:キュービクル式) 電灯設備 非常警報設備 弱電設備(拡声、テレビ共同受信) エレベーター設備(乗用EV) 冷暖房設備(温水方式・エアコン等) 熱源設備(鋼製ボイラー) 空調機器(パッケージ形) 給水設備(水道直結方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(ガス湯沸器) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(粉末消火)		受変電設備(屋内形) 電灯設備 非常警報設備 冷暖房設備(FFストーブ等) 給水設備(水道直結方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(ガス湯沸器) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(粉末消火)	
主な用途	開館日数 310日前後(火曜定休、年末年始休館) 年間利用者数 32,228人(H30実績)		開館日数 310日前後(火曜定休、年末年始休館) 年間利用者数 3,002人(H30実績)	
老朽化の状況	劣化度調査	木製手すり腐れ、壁にクラックあり		外壁に穴、外部階段一部腐れ、手すり腐れ他
	定期点検	非常照明器具の不点灯・不良点灯		指摘なし
	修繕工事	屋根		—
	特記			
優先度	建物性能劣化：年数	高		高
	利用度	高：A異常無	高	高
	1次評価	維持管理		維持管理
	重要性	80：代替施設なし		80：代替施設なし
	見通し	△15：公民連携等の可能性あり		△15：公民連携等の可能性あり
	2次評価	I(60点以上)		I(60点以上)
総合判定	維持管理	優先度3	維持管理	優先度3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。		計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

2 対応方針

(1) 基本的な方針

計画的な維持管理により施設の長寿命化を図る。

(2) 社会経済情勢等の変化への対応

多様な県民ニーズに合わせ、施設の機能を強化する。

(3) 公共施設の有効活用

平成18年から指定管理制度を導入した管理を行っており、引き続き、民間事業者のノウハウ等を活用した管理を行っていく。

3 長寿命化等対策の内容と実施時期

(1) 長寿命化等対策の方向性

経年劣化が見られる箇所のうち、緊急性が高く故障による影響が大きい電気設備の更新を優先し対策を図る。

森林ふれあい学習館は建築後15年以上、木材工芸センターは30年以上が経過していることから、定期点検や日常点検等により施設の状況の把握に努め、維持管理に要するコストの縮減や財政負担の平準化を図りながら長寿命化を図る。

(2) 対策の内容

区 分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
2:森林ふれあい学習館	維持管理（劣化状況の把握）				
1:21世紀の森 木材工芸センター	維持管理（劣化状況の把握）				

4 概算額

10百万円

【概算費用内訳(令和2年度(2020年度)～令和6年度(2024年度))】

	概算額	内 訳
R2	6,473千円	その他維持補修
R3	757千円	その他維持補修
R4	757千円	その他維持補修
R5	757千円	その他維持補修
R6	757千円	その他維持補修

※ 試算の一例であること。

個別施設計画（個票）

番号	2	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	滝沢森林公園			財産区分	行政財産
所在地	滝沢市砂込1533-1			敷地面積	76,236.80 m ²
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
設置目的・概況等	県民の保健、休養及び森林に対する知識の普及向上に資するとともに、青少年の森林に関する体験的学習による森林愛護思想の高揚を図ることを目的に設置。				

1 施設内建物の概要

番号：名称	1：野鳥観察の森ネイチャーセンター	
構造	木造	
階数	地上 2 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 1989 年 3 月	
建築：延床	256.41 m ²	332.51 m ²
主 な 設 備	受変電設備(屋外形) 電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 構内交換設備 弱電設備(拡声) 冷暖房設備(FFストーブ等) 給水設備(水道直結方式) 給湯設備(ガス湯沸器) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(粉末消火)	
主 な 用 途	開館日数 310日前後(火曜定休、年末年始休館) 年間利用者数 6,002人(H30実績)	
老 朽 化 の 状 況	劣化度調査	外壁及び軒天に穴あり、木製手すり一部腐蝕
	定期点検	指摘なし
	修繕工事	—
	特記	
優 先 度	建物性能	高
	劣化：年数	高：A異常無 高
	利用度	高
	1次評価	維持管理
	重要性	80：代替施設なし
	見通し	△5：公民連携等の可能性あり
2次評価	I(60点以上)	
総合判定	維持管理	優先度3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

2 対応方針

(1) 基本的な方針

計画的な維持管理により長寿命化を図る。

(2) 社会経済情勢等の変化への対応

多様な県民ニーズに合わせ、施設の機能を強化する。

(3) 公共施設の有効活用

平成18年から指定管理制度を導入した管理を行っており、引き続き、民間事業者のノウハウ等を活用した管理を行っていく。

3 長寿命化等対策の内容と実施時期

(1) 長寿命化等対策の方向性

経年劣化が見られる箇所のうち、緊急性が高く故障による影響が大きい電気・水道設備の更新を優先し対策を図る。

建築後30年以上経過していることから、定期点検や日常点検等により施設の状況の把握に努め、維持管理に要するコストの縮減や財政負担の平準化を図りながら長寿命化を図る。

(2) 対策の内容

区 分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
1:野鳥観察の 森ネイチャーセンター	維持管理（劣化状況の把握）				

4 概算額

1百万円

【概算費用内訳(令和2年度(2020年度)～令和6年度(2024年度))】

	概算額	内 訳
R2	一千円	
R3	163千円	その他維持補修
R4	163千円	その他維持補修
R5	163千円	その他維持補修
R6	163千円	その他維持補修

※ 試算の一例であること。

個別施設計画（個票）

番号	3	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	千貫石森林公園			財産区分	行政財産
所在地	胆沢郡金ヶ崎町西根後千貫石15-1			敷地面積	9,433,160.38 m ²
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
設置目的・概況等	県民の保健、休養及び森林に対する知識の普及向上に資するとともに、青少年の森林に関する体験的学習による森林愛護思想の高揚を図ることを目的に設置。				

1 施設内建物の概要

番号：名称	1: もりの学び舎	
構造	木造	
階数	地上 2 階 地下 1 階	
竣工年	西暦 1995 年 3 月	
建築：延床	349.27 m ²	364.48 m ²
主な設備	電灯設備 非常警報設備 弱電設備(テレビ共同受信) 冷暖房設備(FFストーブ等) 給水設備(水道直結方式、高置水槽方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(ガス湯沸器) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(粉末消火)	
主な用途	開館日数 206日 年間利用者数 7,032人 (H30実績)	
老朽化の状況	劣化度調査	クラック、しみあり
	定期点検	指摘なし
	修繕工事	屋根、外壁
	特記	
優先度	建物性能	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高
	1次評価	維持管理
	重要性	80: 代替施設なし
	見通し	△15: 公民連携等の可能性あり
2次評価	I (60点以上)	
総合判定	維持管理	優先度 3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

2 対応方針

(1) 基本的な方針

計画的な維持管理により長寿命化を図る。

(2) 社会経済情勢等の変化への対応

多様な県民ニーズに合わせ、施設の機能を強化する。

(3) 公共施設の有効活用

平成18年から指定管理制度を導入した管理を行っており、引き続き、民間事業者のノウハウ等を活用した管理を行っていく。

3 長寿命化等対策の内容と実施時期

(1) 長寿命化等対策の方向性

経年劣化が見られる箇所のうち、緊急性が高く故障による影響が大きい電気・水道設備の更新を優先し対策を図る。

建築後25年以上経過していることから、定期点検や日常点検等により施設の状況の把握に努め、維持管理に要するコストの縮減や財政負担の平準化を図りながら長寿命化を図る。

(2) 対策の内容

区 分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
1: もりの学び舎	維持管理（劣化状況の把握）				

4 概算額

1百万円

【概算費用内訳(令和2年度(2020年度)～令和6年度(2024年度))】

	概算額	内 訳
R2	一千円	
R3	179千円	その他維持補修
R4	179千円	その他維持補修
R5	179千円	その他維持補修
R6	179千円	その他維持補修

※ 試算の一例であること。

個別施設計画（個票）

番号	4	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	大窪山森林公園			財産区分	行政財産
所在地	大船渡市三陸町吉浜字平根10-3			敷地面積	5,704,869.00 m ²
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
設置目的・概況等	県民の保健、休養及び森林に対する知識の普及向上に資するとともに、青少年の森林に関する体験的学習による森林愛護思想の高揚を図ることを目的に設置。				

1 施設内建物の概要

番号：名称	1: もりの学び舎	
構造	木造	
階数	地上 1 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 1998 年 11 月	
建築：延床	336.42 m ²	290.62 m ²
主 な 設 備	受変電設備(屋内形) 電灯設備 非常警報設備 弱電設備(テレビ共同受信) 冷暖房設備(FFストーブ等) 給水設備(水道直結方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(局所式:ガス湯沸器) ガス設備(液化石油ガス)	
主な用途	開館 5月～11月 年間利用者数 700人程度	
老朽化の状況	劣化度調査	軒天に穴、基礎にクラックあり
	定期点検	指摘なし
	修繕工事	—
	特記	
優先度	建物性能	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高
	1次評価	維持管理
	重要性	80: 代替施設なし
	見通し	△15: 公民連携等の可能性あり
2次評価	I (60点以上)	
総合判定	維持管理	優先度 3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

2 対応方針

(1) 基本的な方針

計画的な維持管理により長寿命化を図る。

(2) 社会経済情勢等の変化への対応

多様な県民ニーズに合わせ、施設の機能を強化する。

(3) 公共施設の有効活用

平成18年から指定管理制度を導入した管理を行っており、引き続き、民間事業者のノウハウ等を活用した管理を行っていく。

3 長寿命化等対策の内容と実施時期

(1) 長寿命化等対策の方向性

経年劣化が見られる箇所のうち、緊急性が高く故障による影響が大きい電気・水道設備の更新を優先し対策を図る。

建築後20年以上が経過していることから、定期点検や日常点検等により施設の状況の把握に努め、維持管理に要するコストの縮減や財政負担の平準化を図りながら長寿命化を図る。

(2) 対策の内容

区分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
1: もりの学び舎	維持管理（劣化状況の把握）				

5 概算額

1百万円

【概算費用内訳(令和2年度(2020年度)～令和6年度(2024年度))】

	概算額	内訳
R2	一千円	
R3	142千円	その他維持補修
R4	142千円	その他維持補修
R5	142千円	その他維持補修
R6	142千円	その他維持補修

※ 試算の一例であること。

個別施設計画（個票）

番号	5	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	折爪岳森林公園			財産区分	行政財産
所在地	二戸市福岡字織詰26-2			敷地面積	1,966.52 m ²
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
設置目的・概況等	県民の保健、休養及び森林に対する知識の普及向上に資するとともに、青少年の森林に関する体験的学習による森林愛護思想の高揚を図ることを目的に設置。				

1 施設内建物の概要

番号：名称	1: もりの学び舎	
構造	木造	
階数	地上 2 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 1997 年 12 月	
建築：延床	315.62 m ²	304.59 m ²
主な設備	受変電設備(屋外形) 電灯設備 非常警報設備 弱電設備(テレビ`共同受信) 冷暖房設備(FFストーブ等) 給水設備(水道直結方式) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(粉末消火)	
主な用途	開館日数 210日 年間利用者数 11,145人 (H30実績)	
老朽化の状況	劣化度調査	外壁及び軒天に穴あり、木製手すり一部腐蝕
	定期点検	柱脚プレート錆、床シート膨れ、テラスコンクリート剥がれ、屋根トタン剥がれ
	修繕工事	展望台
	特記	
優先度	建物性能	高
	劣化：年数	高：A異常無 高
	利用度	高
	1次評価	維持管理
	重要性	80: 代替施設なし
	見通し	△15: 公民連携等の可能性あり
2次評価	I (60点以上)	
総合判定	維持管理	優先度 3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

2 対応方針

(1) 基本的な方針

計画的な維持管理により長寿命化を図る。

(2) 社会経済情勢等の変化への対応

多様な県民ニーズに合わせ、施設の機能を強化する。

(3) 公共施設の有効活用

平成18年から指定管理制度を導入した管理を行っており、引き続き、民間事業者のノウハウ等を活用した管理を行っていく。

3 長寿命化等対策の内容と実施時期

(1) 長寿命化等対策の方向性

経年劣化が見られる箇所のうち、緊急性が高く故障による影響が大きい電気・水道設備の更新を優先し対策を図る。

建築後20年以上経過していることから、定期点検や日常点検等により施設の状況の把握に努め、維持管理に要するコストの縮減や財政負担の平準化を図りながら長寿命化を図る。

(2) 対策の内容

区 分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
1: もりの学び舎	維持管理（劣化状況の把握）				

4 概算額

1 百万円

【概算費用内訳(令和2年度(2020年度)～令和6年度(2024年度))】

	概算額	内 訳
R2	一千円	
R3	149千円	その他維持補修
R4	149千円	その他維持補修
R5	149千円	その他維持補修
R6	149千円	その他維持補修

※ 試算の一例であること。

個別施設計画（個票）

番号	6	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	緑化センター			財産区分	行政財産
所在地	奥州市江刺区稲瀬字瀬谷子195番2			敷地面積	47,300.00 m ²
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
設置目的 業務概要 等	県民の緑化に関する知識及び技術の普及向上を図り、生活環境の緑化の推進に資するため、緑化センターを設置する。				
1 施設内建物の概要					
番号：名称	1: 林業展示館（林木育種場）		2: 屋内流通施設（林木育種場）		
構造	鉄筋コンクリート造		鉄骨造		
階数	地上 1 階 地下 - 階		地上 1 階 地下 - 階		
竣工年	西暦 1974 年 3 月		西暦 1981 年 1 月		
建築：延床	540.00 m ²	540.00 m ²	194.37 m ²	194.37 m ²	
主 な 設 備	受変電設備（キュービクル式） 電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 弱電設備（拡声） 冷暖房設備（FFストーブ・エアコン等） 空調機器（ユニット形） 自動制御（個別制御） 給水設備（高置水槽方式） 排水設備（浄化槽） 給湯設備（局所式：ガス湯沸器） ガス設備（液化石油ガス） 消火設備（屋内消火栓、粉末消火）		電灯設備 冷暖房設備（FFストーブ・エアコン等） 給水設備（水道直結方式） 排水設備（浄化槽） 給湯設備（局所式：ガス湯沸器） ガス設備（液化石油ガス） 消火設備（粉末消火）		
主 な 用 途	研修施設		普及・啓発施設		
老 朽 化 の 状 況	劣化度調査	老朽化著しい		経過観察箇所多数	
	定期 点検	指摘なし		対象外	
	修繕 工事	—		—	
	特記				
優 先 度	建物性能 劣化：年数	中	中	中	中
	利用度	中：B異常有（経過観察）	中	中：B異常有（経過観察）	中
	1次評価	高		高	
	重要性	修繕・改修		修繕・改修	
	見通し	80：代替施設なし		75：代替施設なし	
2次評価	△15：多目的利用の可能性なし		△15：多目的利用の可能性なし		
総合判定	I（60点以上）		I（60点以上）		
評 価 結 果	総合判定	修繕・改修	優先度 2	修繕・改修	優先度 2
	評価結果	計画的な大規模修繕等により長寿命化を図り、施設機能を維持。		計画的な大規模修繕等により長寿命化を図り、施設機能を維持。	

2 対応方針

(1) 基本的な方針

計画的な大規模修繕等により長寿命化を図り、施設機能を維持する。

(2) 社会経済情勢等の変化への対応

県民の緑化に関する知識及び技術の普及向上を図り、生活環境の緑化の推進に寄与するため、適切な維持管理を行っていく。

(3) 公共施設の有効活用

平成18年から指定管理制度を導入した管理を行っており、引き続き、民間事業者のノウハウ等を活用した管理を行っていく。

3 長寿命化等対策の内容と実施時期

(1) 長寿命化等対策の方向性

法定点検で指摘された箇所を優先的に対応するとともに、一般県民が利用する施設であることから、危険箇所についても優先的に対応する。

建築後、相当数経過していることから、定期点検や日常点検等により施設の劣化状況の把握に努め、計画的な維持管理により、コスト縮減・財政負担の平準化を図りながら長寿命化を図る。

(2) 対策の内容

区 分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
1: 林業展示館	維持管理（劣化状況の把握）、大規模修繕計画の検討				
2: 屋内流通施設	維持管理（劣化状況の把握）、大規模修繕計画の検討				

4 概算額

2百万円

【概算費用内訳(令和2年度(2020年度)～令和6年度(2024年度))】

	概算額	内 訳
R2	一千円	
R3	360千円	その他維持補修
R4	360千円	その他維持補修
R5	360千円	その他維持補修
R6	360千円	その他維持補修

※ 試算の一例であること。

個別施設計画（個票）

番号	7	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	水産科学館			財産区分	行政財産
所在地	宮古市日立浜町32-28			敷地面積	5,671.04 m ²
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
設置目的・概況等	水産資源、水産技術等に関する資料の収集、保管、展示等を行い、県民の水産についての知識の普及及び教養の向上を図ることを目的に設置。				

1 施設内建物の概要

番号：名称	1：本館	
構造	鉄筋コンクリート 造	
階数	地上 1 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 1985 年 3 月	
建築：延床	1,534.30 m ²	2,101.32 m ²
主 な 設 備	受変電設備(キュービクル式) 発電設備(ディーゼル)、電灯設備 自動火災報知設備、非常警報設備 構内交換設備 弱電設備(拡声、テレビ共同受信) 冷暖房設備(冷温水方式、FFストーブ、エアコン等) 熱源設備(無圧式温水発生機、冷却塔(開放式)) 空調機器(ユニット形) 自動制御設備(中央式監視制御) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(貯湯式電気温水器) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(屋内消火栓)	
主 な 用 途	開館日数：303日（H30実績） 307日（R元実績） 延べ利用者数：11,561名（H30実績） 11,624名（R元実績） 職員数：8名	
老 朽 化 の 状 況	劣化度調査	シート防水損傷、外壁亀裂、天井亀裂、ボイラー油漏れ他
	定期点検	地盤沈下の跡が見られる。（R2.2.21建築物定期点検結果）
	修繕工事	電気室高圧機器（H29）、荷受室シャッター（H30）、重油地下タンク通気管（R元）、非常用発電設備（R元）
	特記	
優 先 度	建物性能	高
	劣化：年数	高：A異常無 高
	利用度	高
	1次評価	維持管理
	重要性	80：代替施設なし
	見通し	△15：公民連携等の可能性あり
2次評価	I（60点以上）	
総合判定	維持管理	優先度3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

2 対応方針

(1) 基本的な方針

計画的な維持管理により長寿命化を図る。

(2) 社会経済情勢等の変化への対応

岩手県の水産業振興に寄与するため、適切な維持管理を行っていく。

(3) 公共施設の有効活用

有効活用について検討していない。

3 長寿命化等対策の内容と実施時期

(1) 長寿命化等対策の方向性

現時点において大きな故障等は見られないが、施設竣工から30年以上が経過していることから、定期点検や日常点検により施設の劣化状況の把握に努め、計画的な維持修繕の実施により長寿命化を図る。

(2) 対策の内容

区 分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
1:本館	維持管理（劣化状況の把握）				

4 概算額

13百万円

【概算費用内訳(令和2年度(2020年度)～令和6年度(2024年度))】

	概算額	内 訳
R2	8,580千円	その他維持補修
R3	1,030千円	その他維持補修
R4	1,030千円	その他維持補修
R5	1,030千円	その他維持補修
R6	1,030千円	その他維持補修

※ 試算の一例であること。

個別施設計画（個票）

番号	8	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業ふれあい施設			財産区分	行政財産
所在地	北上市飯豊3地割110番			敷地面積	2,856.00 m ²
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
設置目的・概況等	農業に関する資料の展示及び研修を行うとともに、体験的学習の場を提供することにより、県民の農業に対する理解を深めることを目的として設置。				

1 施設内建物の概要

番号：名称	1：加工工房	2：農業資料館
構造	鉄骨造	鉄骨造
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階
竣工年	西暦 1997 年 9 月	西暦 1998 年 1 月
建築：延床	320.00 m ² 312.00 m ²	1,746.37 m ² 1,554.01 m ²
主な設備	受変電設備(キュービクル式) 自動火災報知設備 弱電設備(拡声) 冷暖房設備(FFストーブ、エアコン等) 給水設備(水道直結方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(局所式:ガス湯沸器) ガス設備(液化石油ガス)	受変電設備(キュービクル式) 自動火災報知設備 弱電設備(電気時計、拡声、テレビ共同受信) 冷暖房設備(冷温水方式) 給水設備(水道直結方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(局所式) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(屋内消火栓)
主な用途	実習場	資料館
老朽化の状況	劣化度調査	目立った劣化は見られない
	定期点検	ガス漏れ警報機有効期限切れ
	修繕工事	—
	特記	—
優先度	建物性能	高
	劣化：年数	高：A異常無 高
	利用度	高
	1次評価	維持管理
	重要性	80：代替施設なし
	見通し	△15：公民連携等の可能性あり
2次評価	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

2 対応方針

(1) 基本的な方針

計画的な維持管理により長寿命化を図る。

(2) 社会経済情勢等の変化への対応

岩手県の農林水産業、食品工業等の産業振興に寄与するため、適切な維持管理を行っていく。

(3) 公共施設の有効活用

有効活用について検討していない。

また、試験研究機関という特殊性から、他用途・多目的の利用には適さない。

3 長寿命化等対策の内容と実施時期

(1) 長寿命化等対策の方向性

経年劣化が見られる箇所のうち、緊急性が高く故障による影響が大きい電気設備や空調設備の更新を優先し対策を図る。

建築後20年以上が経過していることから、定期点検や日常点検等により施設の劣化状況の把握に努め、計画的な維持管理により、コスト縮減・財政負担の平準化を図りながら長寿命化を図る。

(2) 対策の内容

区分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
1:加工工房	維持管理（劣化状況の把握）				
2:農業資料館	維持管理（劣化状況の把握）				

4 概算額

5百万円

【概算費用内訳(令和2年度(2020年度)～令和6年度(2024年度))】

	概算額	内訳
R2	1,265千円	その他維持補修
R3	914千円	その他維持補修
R4	914千円	その他維持補修
R5	914千円	その他維持補修
R6	914千円	その他維持補修

※ 試算の一例であること。

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産
所在地	岩手県胆沢郡金ヶ崎町六原蟹子沢14			敷地面積	3,039,990.68 m ²
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
設置目的 業務概要 等	21世紀の農業・農村社会が必要とする高度な専門的知識と技術、幅広い教養、国際性を身につけた有能な農業の担い手となり、地域社会を発展させる上でのリーダー的役割を担う青年を育成する。				

1 施設内建物の概要

番号：名称	1: 調理実習室（旧本館）	2: 農業用機械格納庫	3: 車庫	
構造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	鉄骨造	
階数	地上 2 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 1966 年 3 月	西暦 1964 年 3 月	西暦 1965 年 3 月	
建築：延床	319.47 m ² 413.47 m ²	248.49 m ² 248.49 m ²	343.80 m ² 343.80 m ²	
主 な 設 備	電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 構内交換設備 弱電設備 冷暖房設備 (FFストーブ等) 給水設備 (加圧送水方式) 排水設備 (浄化槽) ガス設備 (液化石油ガス) 消火設備	電灯設備	電灯設備 給水設備 (加圧送水方式)	
主 な 用 途	調理実習	農業機械格納	車庫	
老 朽 化 の 状 況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数	
	定期 点検	指摘なし	—	
	修繕 工事	—	—	
	特記			
優 先 度	建物性能	低+	中	低+
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 低	高：A異常無 低	中：B異常有(経過観察) 低
	利用度	高	高	高
	1次評価	修繕・改修	修繕・改修	修繕・改修
	重要性	75: 代替施設なし	75: 代替施設なし	75: 代替施設なし
	見通し	△5: 教育機関	△15: 教育機関	△10: 教育機関
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	修繕・改修 優先度 1	維持管理 優先度 2	修繕・改修 優先度 1	
評価 結果	計画的な大規模改修等により施設の統合を図り施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な大規模改修等により施設の統合を図り施設機能を維持。	

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	4: 育成牛舎	5: 農業機械実習工場	6: 農業用機械整備庫
構造	木造	鉄骨造	鉄骨造
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階
竣工年	西暦 1965 年 3 月	西暦 1965 年 9 月	西暦 1965 年 9 月
建築：延床	198.34 m ² 198.34 m ²	133.80 m ² 133.80 m ²	197.09 m ² 197.09 m ²
主な設備	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)	電灯設備
主な用途	牛舎	実習場	整備場
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数
	定期点検	指摘なし	指摘なし
	修繕工事	—	—
	特記		
優先度	建物性能	低+	低+
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 低	中：B異常有(経過観察) 低
	利用度	低	中
	1次評価	用途廃止	修繕・改修
	重要性	65: 代替施設なし	75: 代替施設なし
	見通し	△15: 利活用の見込みなし	△15: 教育機関
2次評価	II (60~50点)	I (60点以上)	
総合判定	用途廃止 優先度 2	修繕・改修 優先度 1	修繕・改修 優先度 1
評価結果	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。	計画的な大規模改修等により、施設機能を維持。	計画的な大規模改修等により、施設機能を維持。

個別施設計画 (個票)

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	7: 教室	8: 男子寮 (旧敬明寮)	9: 農業機械格納庫	
構造	鉄筋コンクリート造	コンクリートブロック造	鉄骨造	
階数	地上 2 階 地下 - 階	地上 2 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 1968 年 5 月	西暦 1968 年 5 月	西暦 1969 年 2 月	
建築：延床	770.86 m ² 1,067.78 m ²	451.19 m ² 882.59 m ²	330.66 m ² 330.66 m ²	
主な設備	受変電設備(屋外形:キュービクル式) 電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 弱電設備(拡声) 冷暖房設備(FFストーブ等) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 消火設備(粉末消火)	電灯設備 自動開催報知設備 非常警報設備 弱電設備(拡声) 冷暖房設備(温水方式) 給水設備(高置水槽方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(中央式:真空式温水発生器、暖房ボイラを兼用) 消火設備(屋内消火栓)	電灯設備	
主な用途	教室	寮	農業機械用格納庫	
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	老朽化により未使用	
	定期点検	指摘なし	対象外	
	修繕工事			
	特記			
優先度	建物性能	低+	低	中
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 低	低：C異常有(要調査) 低	高：A異常無 低
	利用度	高	低	中
	1次評価	修繕・改修	用途廃止	維持管理
	重要性	75: 代替施設なし	50: 需要なし	75: 代替施設なし
	見通し	△5: 教育機関	△15: 利活用の見込みなし	△15: 教育機関
2次評価	I (60点以上)	IV (40点未満)	I (60点以上)	
総合判定	修繕・改修 優先度 1	用途廃止 優先度 4	維持管理 優先度 2	
評価結果	計画的な大規模改修等により施設の統合を図り施設機能を維持。	利活用の見込みなし。	屋根や電気系統の老朽化が進んでいるため、計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	10：肉用牛肥育牛舎	11：乾燥舎	12：乳用肥育牛舎
構造	鉄骨造	木造	鉄骨造
階数	地上1階地下1階	地上1階地下1階	地上1階地下1階
竣工年	西暦1968年5月	西暦1968年5月	西暦1968年5月
建築：延床	228.58 m ² 228.58 m ²	132.49 m ² 132.49 m ²	218.61 m ² 218.61 m ²
主な設備	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)	電灯設備	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)
主な用途	牛舎	乾燥舎	牛舎
老朽化の状況	劣化度調査	目立った劣化は見られない	経過観察箇所多数
	定期点検	指摘なし	指摘なし
	修繕工事	—	—
	特記		
優先度	建物性能	中	低+
	劣化：年数	高：A異常無 低	中：B異常有(経過観察) 低
	利用度	低	低
	1次評価	転用・複合化	用途廃止
	重要性	65：需要なし	65：需要なし
	見通し	△15：利活用の見込みなし	△15：利活用の見込みなし
2次評価	II (60～50点)	II (60～50点)	
総合判定	用途廃止 優先度3	用途廃止 優先度2	用途廃止 優先度2
評価結果	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	13: 男子寮 (敬明東寮)	14: ミルクプラント	15: 乾草収納舎	
構造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	鉄骨造	
階数	地上 2 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 1968 年 5 月	西暦 1970 年 4 月	西暦 1971 年 3 月	
建築：延床	528.74 m ² 955.42 m ²	198.00 m ² 198.00 m ²	544.50 m ² 544.50 m ²	
主な設備	電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 弱電設備(拡声) 冷暖房設備(温水方式、エアコン等) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(中央式、真空式温水発生器、暖房併用) 消火設備(屋内消火栓、粉末消火)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) ガス設備(液化石油ガス)	電灯設備	
主な用途	寮	農産加工実習	乾草収納庫	
老朽化の状況	劣化度調査	老朽化により未使用	経過観察箇所多数	
	定期点検	対象外	指摘なし	
	修繕工事	—	—	
	特記			
優先度	建物性能	低+	低+	中
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 低	中：B異常有(経過観察) 低	中：B異常有(経過観察) 中
	利用度	低	中	中
	1次評価	用途廃止	修繕・改修	修繕・改修
	重要性	65: 需要なし	75: 代替施設なし	75: 代替施設なし
	見通し	△15: 利活用の見込みなし	△5: 教育機関	△15: 教育機関
2次評価	II (60~50点)	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	用途廃止 優先度 2	修繕・改修 優先度 1	修繕・改修 優先度 2	
評価結果	利活用の見込みなし。	計画的な大規模改修等により施設の統合を図り施設機能を維持。	計画的な大規模改修等により、施設機能を維持。	

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	16: 肉牛舎	17: 果樹選果場	18: 体育館
構造	木造	鉄骨造	鉄骨造
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階
竣工年	西暦 1970 年 4 月	西暦 1972 年 3 月	西暦 1973 年 5 月
建築：延床	300.30 m ² 300.30 m ²	165.00 m ² 165.00 m ²	852.96 m ² 852.96 m ²
主な設備	電灯設備 消火設備(粉末消火)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 弱電設備(拡声)
主な用途	牛舎	果樹の選別作業	体育館
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数
	定期点検	対象外	指摘なし
	修繕工事		
	特記		
優先度	建物性能	低+	中
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 低	中：B異常有(経過観察) 中
	利用度	低	中
	1次評価	用途廃止	修繕・改修
	重要性	65: 需要なし	75: 代替施設なし
	見通し	△15: 利活用の見込みなし	△15: 教育機関
2次評価	II (60~50点)	I (60点以上)	
総合判定	用途廃止 優先度 2	修繕・改修 優先度 2	用途廃止 優先度 5
評価結果	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。	計画的な大規模改修等により、施設機能を維持。	利活用の見込みなし。

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	19: 農機具格納庫	20: 水田管理実験舎	21: 乾燥舎(ミニライスセンター)
構造	鉄骨造	木造	鉄骨造
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 階	地上 1 階 地下 階
竣工年	西暦 1973 年 5 月	西暦 1975 年 3 月	西暦 1975 年 3 月
建築：延床	499.00 m ² 499.00 m ²	101.85 m ² 101.85 m ²	163.59 m ² 163.59 m ²
主な設備	電灯設備	給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)
主な用途	農機具等格納	実験室	米の乾燥施設
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数
	定期点検	指摘なし	対象外
	修繕工事	—	—
	特記		
優先度	建物性能	中	中
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 中	中：B異常有(経過観察) 中
	利用度	高	低
	1次評価	修繕・改修	用途廃止
	重要性	75: 代替施設なし	60: 需要なし
	見通し	△15: 教育機関	△15: 利活用の見込みなし
2次評価	I (60点以上)	III (50~40点)	
総合判定	修繕・改修 優先度 2	用途廃止 優先度 4	用途廃止 優先度 4
評価結果	計画的な大規模改修等により、施設機能を維持。	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	22: 資材機械格納舎	23: 育苗舎	24: 施設野菜管理舎
構造	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階
竣工年	西暦 1975 年 3 月	西暦 1975 年 3 月	西暦 1975 年 3 月
建築：延床	106.94 m ² 106.94 m ²	102.86 m ² 102.86 m ²	103.59 m ² 103.59 m ²
主な設備	電灯設備	電灯設備 給水設備	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)
主な用途	資材及び機械等の格納	育苗施設	野菜の管理
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数
	定期点検	対象外	対象外
	修繕工事	—	
	特記		廃プラ等の集積所として利用
優先度	建物性能	中	中
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 中	中：B異常有(経過観察) 中
	利用度	低	高
	1次評価	用途廃止	維持管理
	重要性	65: 需要なし	75: 代替施設なし
	見通し	△15: 利活用の見込みなし	△15: 多目的利用の可能性なし
2次評価	II (60~50点)	I (60点以上)	III (50~40点)
総合判定	用途廃止 優先度 3	修繕・改修 優先度 2	用途廃止 優先度 4
評価結果	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。	計画的な大規模改修等により、施設機能を維持。	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	25: 施設野菜機械収納舎	26: 繁殖牛舎（4農区）	27: 畜産管理実験舎	
構造	鉄骨造	鉄骨造	木造	
階数	地上1階地下1階	地上1階地下1階	地上1階地下1階	
竣工年	西暦1975年3月	西暦1976年3月	西暦1976年3月	
建築：延床	138.97 m ² 138.97 m ²	497.00 m ² 497.00 m ²	103.45 m ² 152.00 m ²	
主な設備	電灯設備	電灯設備	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	
主な用途	農機具等の格納	牛舎	実験室	
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数	
	定期点検	対象外	対象外	
	修繕工事	—	—	
	特記			
優先度	建物性能	中	中	
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 中	中：B異常有(経過観察) 中	中：B異常有(経過観察) 中
	利用度	高	低	低
	1次評価	修繕・改修	用途廃止	用途廃止
	重要性	75: 代替施設なし	65: 需要なし	65: 需要なし
	見通し	△15: 多目的利用の可能性なし	△15: 利活用の見込みなし	△15: 利活用の見込みなし
2次評価	I (60点以上)	II (60~50点)	II (60~50点)	
総合判定	修繕・改修 優先度2	用途廃止 優先度3	用途廃止 優先度3	
評価結果	計画的な大規模改修等により、施設機能を維持。	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。	

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	28: 園芸管理実験舎	29: 研修用教室・図書室	30: 育成豚舎	
構造	木造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 1977 年 1 月	西暦 1978 年 1 月	西暦 1979 年 3 月	
建築：延床	110.96 m ² 110.96 m ²	557.91 m ² 557.91 m ²	286.00 m ² 286.00 m ²	
主な設備	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	受変電設備(屋内形) 電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 弱電設備(拡声) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 消火設備(粉末消火)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)	
主な用途	園芸等の実験	教室用	豚舎	
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数	
	定期点検	対象外	指摘なし	
	修繕工事			
	特記			
優先度	建物性能	中	高一	中
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 中	高：A異常無 中	中：B異常有(経過観察) 中
	利用度	低	中	低
	1次評価	用途廃止	維持管理	用途廃止
	重要性	65: 需要なし	75: 代替施設なし	65: 需要なし
	見通し	△15: 利活用見込みなし	△5: 教育機関	△15: 利活用見込みなし
2次評価	II (60~50点)	I (60点以上)	II (60~50点)	
総合判定	用途廃止 優先度 3	修繕・改修 優先度 3	用途廃止 優先度 3	
評価結果	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。	計画的な大規模改修等により施設の統合を図り施設機能を維持。	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。	

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	31：繁殖豚舎	32：組合せ検定豚舎	33：管理棟（事務室・教室）	
構造	鉄骨造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造	
階数	地上1階 地下-階	地上1階 地下-階	地上2階 地下-階	
竣工年	西暦1979年3月	西暦1979年3月	西暦1980年3月	
建築：延床	449.68 m ² 449.68 m ²	306.00 m ² 306.00 m ²	440.64 m ² 881.28 m ²	
主な設備	電灯設備 給水設備	電灯設備 給水設備	受変電設備(屋内形) 発電設備(屋外形) 電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 弱電設備(拡声、テレビ共同受信) 冷暖房設備(FFストーブ等) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(粉末消火)	
主な用途	豚舎	検定用豚舎	職員室、教室	
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数	
	定期点検	対象外	対象外	
	修繕工事	—	—	
	特記		雨漏り箇所あり	
優先度	建物性能	中	中	
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 中	中：B異常有(経過観察) 中	中：B異常有(経過観察) 中
	利用度	低	低	高
	1次評価	用途廃止	用途廃止	修繕・改修
	重要性	65：需要なし	65：需要なし	75：代替施設なし
	見通し	△15：利活用見込みなし	△15：利活用見込みなし	△5：教育機関
2次評価	II (60～50点)	II (60～50点)	I (60点以上)	
総合判定	用途廃止 優先度3	用途廃止 優先度3	修繕・改修 優先度2	
評価結果	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。	計画的な大規模改修等により施設の統合を図り施設機能を維持。	

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	34: 他県系統収容豚舎	35: 学生寮（旧秀峰寮）	36: 秀峰寮浴室
構造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 2 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階
竣工年	西暦 1980 年 3 月	西暦 1981 年 3 月	西暦 1981 年 3 月
建築：延床	364.16 m ² 364.16 m ²	662.58 m ² 1,210.88 m ²	120.43 m ² 120.43 m ²
主な設備	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)	電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 弱電設備(拡声) 冷暖房設備(温水方式) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	電灯設備 冷暖房設備(温水方式) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(中央式:暖房が併用)
主な用途	豚舎	寮	寮浴室
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	老朽化により未使用
	定期点検	対象外	対象外
	修繕工事		
	特記		
優先度	建物性能	中	中
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 中	中：B異常有(経過観察) 中
	利用度	低	低
	1次評価	用途廃止	用途廃止
	重要性	60: 需要なし	50: 需要なし
	見通し	△15: 利活用の見込みなし	△15: 利活用の見込みなし
2次評価	III (50~40点)	IV (40点未満)	
総合判定	用途廃止 優先度 4	用途廃止 優先度 5	用途廃止 優先度 5
評価結果	利活用の見込みがないため、用途廃止を検討。	利活用の見込みなし。	利活用の見込みなし。

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	37：農業機械技能者養成施設本館	38：農業機械整備研修施設	39：青果物選果調整施設	
構造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	
階数	地上1階地下-階	地上1階地下-階	地上2階地下-階	
竣工年	西暦1982年3月	西暦1982年3月	西暦1982年3月	
建築：延床	540.50 m ² 540.50 m ²	175.00 m ² 175.00 m ²	247.05 m ² 313.65 m ²	
主な設備	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	
主な用途	農業機械に関する研修場	農業機械の整備に関する研修場	青果物の選果場	
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数	
	定期点検	指摘なし	指摘なし	
	修繕工事	-	-	
	特記			
優先度	建物性能	高一	高一	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高	高	高
	1次評価	維持管理	維持管理	維持管理
	重要性	75：代替施設なし	75：代替施設なし	75：代替施設なし
	見通し	△15：多目的利用の可能性なし	△15：多目的利用の可能性なし	△15：多目的利用の可能性なし
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度3	維持管理 優先度3	維持管理 優先度3	
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	40：図書室	41：大教室	42：農産物出荷調整施設	
構造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造	
階数	地上1階地下-階	地上2階地下-階	地上1階地下-階	
竣工年	西暦1983年3月	西暦1983年3月	西暦1984年3月	
建築：延床	561.22 m ² 561.22 m ²	431.14 m ² 501.00 m ²	397.81 m ² 397.81 m ²	
主な設備	受変電設備(屋外形) 電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 弱電設備(拡声) 冷暖房設備(FFストーブ等) 給水設備 排水設備(浄化槽) 給湯設備(局所式:ガス湯沸器) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(粉末消火)	受変電設備 電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 弱電設備(拡声) 冷暖房設備(FFストーブ等) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 消火設備(粉末消火)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	
主な用途	図書館	教室	農産物出荷調整	
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数	
	定期点検	雨樋腐食による欠落、排気口損壊 外壁ひび割れ・塗装剥離	指摘なし	
	修繕工事	—	—	
	特記		雨漏りあり。	
優先度	建物性能	高	高一	高一
	劣化：年数	高：A異常無 高	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高	高	低
	1次評価	維持管理	維持管理	転用・複合化
	重要性	60：代替施設なし	75：代替施設なし	50：需要なし
	見通し	△15：教育機関	△5：教育機関	△15：利活用の見込みなし
2次評価	III(50~40点)	I(60点以上)	IV(40点未満)	
総合判定	維持管理 優先度5	修繕・改修 優先度3	用途廃止 優先度6	
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な大規模改修等により施設の統合を図り施設機能を維持。	利活用の見込みがないことから、用途廃止を検討。	

個別施設計画 (個票)

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	43：合同実験棟	44：乾草収納舎	45：農機具格納庫(園芸、果樹専攻)
構造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	鉄骨造
階数	地上2階地下-階	地上1階地下-階	地上1階地下-階
竣工年	西暦1984年3月	西暦1984年3月	西暦1985年3月
建築：延床	480.80 m ² 961.60 m ²	250.20 m ² 250.20 m ²	140.00 m ² 140.00 m ²
主な設備	受変電設備 電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 弱電設備(電気時計、拡声) 冷暖房設備(FFストーブ等) 空調機器(パッケージ形) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(局所式:ガス湯沸器) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(粉末消火)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 消火設備(粉末消火)	電灯設備
主な用途	実験用教室	乾草収納	農機具格納庫
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数
	定期点検	庇塗装剥離・亀裂 外壁・床・室内壁ひび割れ 他	指摘なし
	修繕工事	—	—
	特記		
優先度	建物性能	高一	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	中	高
	1次評価	維持管理	維持管理
	重要性	75：代替施設なし	75：代替施設なし
	見通し	△15：学生が学習する際に必要な施設	△15：多目的利用の可能性なし
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度3	維持管理 優先度3	維持管理 優先度3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	46：農機具格納庫	47：現場教室（肉畜専攻）	48：食堂
構造	鉄骨造	木造	鉄骨造
階数	地上1階地下-階	地上1階地下-階	地上1階地下-階
竣工年	西暦1985年3月	西暦1985年2月	西暦1986年3月
建築：延床	211.60 m ² 211.60 m ²	123.81 m ² 123.81 m ²	649.39 m ² 649.39 m ²
主な設備	電灯設備	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	電灯設備 弱電設備(拡声) 冷暖房設備(FFストーブ等) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(ガス湯沸器) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(粉末消火)
主な用途	農機具格納	現場教室	食堂
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数
	定期点検	対象外	対象外
	修繕工事	—	—
	特記		
優先度	建物性能	高一	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	中	低
	1次評価	維持管理	転用・複合化
	重要性	75：代替施設なし	60：需要なし
	見通し	△15：多目的利用の可能性なし	△15：利活用の見込みなし
2次評価	I (60点以上)	III (50～40点)	
総合判定	維持管理 優先度3	用途廃止 優先度5	維持管理 優先度3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	利活用の見込みがないことから、用途廃止を検討。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	49: 研修施設(国際交流館)	50: ボイラー室	51: 家畜バイテク実験棟
構造	木造	鉄骨造	木造
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階
竣工年	西暦 1987 年 3 月	西暦 1987 年 3 月	西暦 1988 年 3 月
建築：延床	594.98 m ² 499.82 m ²	140.00 m ² 140.00 m ²	194.40 m ² 194.40 m ²
主な設備	受変電設備(屋内形) 電灯設備 非常警報設備 弱電設備(拡声) 冷暖房設備(FFストーブ、エアコン等) 空調機器(パッケージ形) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(ガス湯沸器) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(粉末消火)	電灯設備 熱源設備(鑄鉄製ボイラー) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)
主な用途	研修用	ボイラー室	実験室
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数
	定期点検	基礎ひび割れ、玄関柱亀裂・塗装剥離 屋根・庇腐食及び損壊	老朽化により未使用 対象外
	修繕工事	—	—
	特記	—	—
優先度	建物性能	高一	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	中	低
	1次評価	維持管理	転用・複合化
	重要性	70: 代替施設なし	60: 需要なし
	見通し	△20: 教育機関	△15: 利活用の見込みなし
2次評価	II (60~50点)	IV (40点未満)	
総合判定	維持管理 優先度 4	修繕・改修 優先度 6	維持管理 優先度 3
評価結果	計画的な維持管理により施設機能を維持するが、屋根の吹き替えや冷暖房設備の更新が必要。	計画的な大規模改修等により施設の統合を図り施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	52: 農機具格納庫	53: 肥育牛舎	54: 植物バイオテク実験棟・温室棟
構造	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階
竣工年	西暦 1989 年 3 月	西暦 1989 年 3 月	西暦 1990 年 3 月
建築：延床	211.60 m ² 211.60 m ²	419.91 m ² 419.91 m ²	357.53 m ² 357.53 m ²
主な設備	電灯設備	電灯設備	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)
主な用途	農機具格納庫	肥育舎	実験、温室
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数
	定期点検	指摘なし	指摘なし
	修繕工事	—	
	特記		
優先度	建物性能	高一	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	中	中
	1次評価	維持管理	維持管理
	重要性	75: 代替施設なし	75: 代替施設なし
	見通し	△15: 多目的利用の可能性なし	△15: 多目的利用の可能性なし
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。

個別施設計画 (個票)

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	55: 肉牛用繁殖牛舎	56: 女子寮(清和寮)	57: 農業研修館
構造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
階数	地上1階地下-1階	地上2階地下-1階	地上2階地下-1階
竣工年	西暦1991年3月	西暦1992年9月	西暦1995年11月
建築：延床	349.90 m ² 349.90 m ²	869.04 m ² 1,298.70 m ²	1,568.03 m ² 2,030.53 m ²
主な設備	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	受変電設備(屋外形:キュービクル式) 電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 弱電設備(拡声、テレビ共同受信) 冷暖房設備(温水方式) 熱源設備(真空式温水発生機) 自動制御設備(中央式監視制御) 給水設備(水道直結、加圧送水) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(中央式:真空式温水発生器、暖房ボイラを兼用) 消火設備(粉末消火)	受変電設備(屋外形:キュービクル式) 発電設備(ディーゼル) 電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 構内交換設備 弱電設備(拡声、テレビ共同受信) 冷暖房設備(温水方式、エアコン等) 熱源設備(真空式温水発生機) 空調機器(ユニット形、パッケージ形) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(中央式:真空式温水発生器、暖房ボイラを兼用) 消火設備(屋内消火栓、粉末消火)
主な用途	牛舎	学生用宿舎	農業関係者研修施設
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数
	定期点検	指摘なし	指摘なし
	修繕工事		-
	特記		真空式温水発生機不具合頻発
優先度	建物性能	高一	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高	高
	1次評価	維持管理	維持管理
	重要性	75: 代替施設なし	75: 代替施設なし
	見通し	△15: 多目的利用の可能性なし	△15: 全寮制のため生活に必要な施設
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度3	維持管理 優先度3	維持管理 優先度3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持するが、真空式温水発生器の更新が必要。	計画的な維持管理により、施設機能を維持するが、真空式温水発生器の更新が必要。

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	58: 男子寮 (敬明寮)	59: ガラス温室 1号棟	60: ガラス温室 2号棟
構造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	鉄骨造
階数	地上 3 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階
竣工年	西暦 2000 年 12 月	西暦 2002 年 10 月	西暦 2002 年 10 月
建築：延床	1,407.04 m ² 2,742.12 m ²	208.17 m ² 208.17 m ²	208.17 m ² 208.17 m ²
主な設備	受変電設備(屋外形:キュービクル式) 電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 構内交換設備 弱電設備(拡声、テレビ共同受信) 冷暖房設備(温水方式、エアコン等) 熱源設備(真空式温水発生機) 空調機器(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(中央式:真空式温水発生器、暖房ボイラを兼用) 消火設備(屋内消火栓)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)
主な用途	学生用宿舎	温室	温室
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数
	定期点検	感知器作動不良	指摘なし
	修繕工事	—	—
	特記	真空式温水発生機の不具合頻発	
優先度	建物性能	高一	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高	高
	1次評価	維持管理	維持管理
	重要性	75: 代替施設なし	75: 代替施設なし
	見通し	△15: 全寮制のため生活に必要な施設	△15: 多目的利用の可能性なし
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3
評価結果	計画的な維持管理により施設機能を維持するが、真空式温水発生機や電気機械設備の更新が必要。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	61: ガラス温室3号棟	62: ガラス温室4号棟	63: 園芸用床土施設
構造	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造
階数	地上1階地下-階	地上1階地下-階	地上1階地下-階
竣工年	西暦2002年10月	西暦2002年10月	西暦2002年10月
建築：延床	208.17 m ² 208.17 m ²	208.17 m ² 208.17 m ²	450.00 m ² 450.00 m ²
主な設備	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)
主な用途	温室	温室	園芸用床土施設
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数
	定期点検	指摘なし	指摘なし
	修繕工事	—	
	特記		
優先度	建物性能	高一	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高	高
	1次評価	維持管理	維持管理
	重要性	75: 代替施設なし	75: 代替施設なし
	見通し	△15: 多目的利用の可能性なし	△15: 多目的利用の可能性なし
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度3	維持管理 優先度3	維持管理 優先度3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	64：園芸資材庫	65：園芸集出荷施設	66：環境制御温室	
構造	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造	
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 2002 年 10 月	西暦 2003 年 3 月	西暦 2017 年 3 月	
建築：延床	300.00 m ² 300.00 m ²	750.00 m ² 750.00 m ²	324.00 m ² 324.00 m ²	
主な設備	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)	電灯設備 自動火災報知設備 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) 消火設備(粉末消火)	
主な用途	園芸用資材等保管	集出荷施設	温室	
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数	目立った劣化は見られない
	定期点検	指摘なし	指摘なし	指摘なし
	修繕工事	—	—	—
	特記			
優先度	建物性能	高一	高一	高
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高	高：A異常無 高
	利用度	高	高	高
	1次評価	維持管理	維持管理	維持管理
	重要性	75：代替施設なし	75：代替施設なし	75：代替施設なし
	見通し	△15：多目的利用の可能性なし	△15：多目的利用の可能性なし	△15：多目的利用の可能性なし
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	67: 農産乾燥調製設備	68: 体育館	69: 肥育牛舎	
構造	鉄骨造	鉄骨造	木造	
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 2019 年 8 月	西暦 2016 年 3 月	西暦 2004 年 11 月	
建築：延床	1,069.00 m ² 949.00 m ²	975.00 m ² 869.74 m ²	365.04 m ² 365.04 m ²	
主な設備	受変電設備(キュービクル式) 電灯設備 自動火災報知設備 弱電設備(拡声) 冷暖房設備(FFストーブ、エアコン等) 空調機器(パッケージ形) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 弱電設備(電気時計、拡声) 給水設備(水道直結方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(局所式) 消火設備(屋内消火栓、粉末消火)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)	
主な用途	農産物乾燥調製	体育館	牛舎	
老朽化の状況	劣化度調査	目立った劣化は見られない	目立った劣化は見られない	経過観察箇所あり
	定期点検	指摘なし	指摘なし	指摘なし
	修繕工事	—	—	
	特記			
優先度	建物性能	高	高	高
	劣化：年数	高：A異常無 高	高：A異常無 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高	中	高
	1次評価	維持管理	維持管理	維持管理
	重要性	75: 代替施設なし	75: 代替施設なし	75: 代替施設なし
	見通し	△15: 多目的利用の可能性なし	△15: 学校の設備として必要な施設	△15: 多目的利用の可能性なし
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	70: 繁殖牛舎	71: 搾乳牛舎・パーラー舎	72: 育成牛舎
構造	木造	木造	木造
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階
竣工年	西暦 2004 年 11 月	西暦 2004 年 11 月	西暦 2004 年 11 月
建築：延床	539.61 m ² 539.61 m ²	892.98 m ² 892.98 m ²	246.24 m ² 246.24 m ²
主な設備	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式) ガス設備(液化石油ガス)	電灯設備 給水設備(加圧送水方式)
主な用途	繁殖用牛舎	搾乳用牛舎	育成用牛舎
老朽化の状況	劣化度調査	目立った劣化は見られない	目立った劣化は見られない
	定期点検	指摘なし	指摘なし
	修繕工事	—	—
	特記		
優先度	建物性能	高	高
	劣化：年数	高：A異常無 高	高：A異常無 高
	利用度	高	高
	1次評価	維持管理	維持管理
	重要性	75: 代替施設なし	75: 代替施設なし
	見通し	△15: 多目的利用の可能性なし	△15: 多目的利用の可能性なし
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	73: 飼料・敷料庫	74: 現場管理教育棟	75: 堆肥化处理施設
構造	木造	木造	鉄骨造
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 階
竣工年	西暦 2004 年 11 月	西暦 2004 年 11 月	西暦 2004 年 11 月
建築：延床	115.20 m ² 115.20 m ²	156.92 m ² 156.92 m ²	1,170.00 m ² 1,170.00 m ²
主な設備	電灯設備	電灯設備 冷暖房設備(FFストーブ等) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽)	電灯設備
主な用途	飼料及び敷料庫	現場教室	堆肥化处理施設
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所あり	経過観察箇所あり
	定期点検	指摘なし	指摘なし
	修繕工事	—	—
	特記		
優先度	建物性能	高	高
	劣化：年数	高：A異常無 高	高：A異常無 高
	利用度	高	高
	1次評価	維持管理	維持管理
	重要性	75: 代替施設なし	75: 代替施設なし
	見通し	△15: 多目的利用の可能性なし	△15: 多目的利用の可能性なし
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。		

個別施設計画（個票）

番号	9	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	農業大学校			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	76: 乾草庫		77: 畜産機械格納庫	
構造	鉄骨造		鉄骨造	
階数	地上 1 階 地下 - 階		地上 1 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 2005 年 3 月		西暦 2005 年 3 月	
建築：延床	613.55 m ²	613.55 m ²	499.80 m ²	499.80 m ²
主な設備	電灯設備 消火設備(粉末消火)		電灯設備 消火設備(粉末消火)	
主な用途	乾草庫		機械格納	
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所あり		経過観察箇所あり
	定期点検	指摘なし		指摘なし
	修繕工事	—		—
	特記			
優先度	建物性能	高		高
	劣化：年数	高：A異常無	高	高：A異常無 高
	利用度	高		高
	1次評価	維持管理		維持管理
	重要性	75: 代替施設なし		75: 代替施設なし
	見通し	△15: 多目的利用の可能性なし		△15: 多目的利用の可能性なし
2次評価	I (60点以上)		I (60点以上)	
総合判定	維持管理	優先度 3		維持管理 優先度 3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。		計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

2 対応方針

(1) 基本的な方針

老朽化が顕著で非効率な教育施設の改築を行い、集約化を図る。
また、学校運営に甚大な影響を及ぼす建物については計画的な大規模修繕等により長寿命化を図る。

(2) 社会経済情勢等の変化への対応

岩手県の農林水産業、食品工業等の産業振興に寄与するため、適切な維持管理を行っていく。

(3) 公共施設の有効活用

有効活用について検討していない。
また、教育機関という特殊性から、他用途・多目的の利用には適さない。

3 長寿命化等対策の内容と実施時期

(1) 長寿命化等対策の方向性

教室・管理棟及び農産関係施設は老朽化による傷みが随所に見られる状況であり、特に通年使用する教室・管理棟の不具合は、学校運営に甚大な影響を及ぼすことから、計画的な修繕・改修が必要である。
建築後の年数が経過している建物が多いことから、定期点検や日常点検等により施設の劣化状況の把握に努めるとともに、平成11年に策定した再編整備計画の見直しを行い、計画的な維持管理により、コスト縮減・財政負担の平準化を図りながら長寿命化を図る。

(2) 対策の内容

区 分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
1:調理実習室 (旧本館)				解体・集約化	
2:農業用機械 格納庫	維持管理（劣化状況の把握）				
3:車庫				解体・集約化	
4:育成牛舎	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
5:農業機械実 習工場	維持管理（劣化状況の把握）、大規模修繕計画の検討				
6:農業用機械 整備庫	維持管理（劣化状況の把握）、大規模修繕計画の検討				
7:教室				解体・集約化	
8:男子寮(旧 敬明寮)			解体		
9:農業機械 格納庫	維持管理（劣化状況の把握）				
10:肉用牛肥 育牛舎	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
11:乾燥舎	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
12:乳用肥育 牛舎	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
13:男子寮(敬 明東寮)			解体		
14:ミルクラ ント				解体・集約化	
15:乾草収納 舎	維持管理（劣化状況の把握）、大規模修繕計画の検討				
16:肉牛舎	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				

(2) 対策の内容 続き

区 分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
17:果樹選果場	維持管理（劣化状況の把握）、大規模修繕計画の検討				
18:体育館	解体				
19:農機具格納庫	維持管理（劣化状況の把握）、大規模修繕計画の検討				
20:水田管理実験舎	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
21:乾燥舎（ミリスセンター）	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
22:資材機械格納舎	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
23:育苗舎	維持管理（劣化状況の把握）、大規模修繕計画の検討				
24:施設野菜管理舎	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
25:施設野菜機械収納舎	維持管理（劣化状況の把握）、大規模修繕計画の検討				
26:繁殖牛舎（4農区）	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
27:畜産管理実験舎	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
28:園芸管理実験舎	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
29:研修用教室・図書室	解体・集約化				
30:育成豚舎	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
31:繁殖豚舎	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
32:組合せ検定豚舎	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
33:管理棟（事務室・教室）	解体・集約化				
34:他県系統収容豚舎	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
35:学生寮（旧秀峰寮）	解体				
36:秀峰寮浴室	解体				
37:農業機械技能者養成施設本館	維持管理（劣化状況の把握）				
38:農業機械整備研修施設	維持管理（劣化状況の把握）				
39:青果物選果調整施設	維持管理（劣化状況の把握）				
40:図書館	維持管理（劣化状況の把握）				
41:大教室	解体・集約化				
42:農産物出荷調整施設	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				

(2) 対策の内容 続き

区分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
43:合同実験棟	維持管理（劣化状況の把握）				
44:乾草収納舎	維持管理（劣化状況の把握）				
45:農機具格納庫 (園芸、果樹専攻)	維持管理（劣化状況の把握）				
46:農機具格納庫	維持管理（劣化状況の把握）				
47:現場教室 (肉畜専攻)	維持管理（劣化状況の把握）、用途廃止の検討				
48:食堂	維持管理（劣化状況の把握）				
49:研修施設	維持管理（劣化状況の把握）				
50:ホワイ室				解体・集約化	
51:家畜ホワイ実験棟	維持管理（劣化状況の把握）				
52:農機具格納庫	維持管理（劣化状況の把握）				
53:肥育牛舎	維持管理（劣化状況の把握）				
54:植物ホワイ実験棟・温室棟	維持管理（劣化状況の把握）				
55:肉牛用繁殖牛舎	維持管理（劣化状況の把握）				
56:農業大学 校女子学生寮	ホワイ更新				
57:農業研 修館			ホワイ更新		
58:男子寮 (敬明寮)			ホワイ更新		
59:ガラス温室 1号棟	維持管理（劣化状況の把握）				
60:ガラス温室 2号棟	維持管理（劣化状況の把握）				
61:ガラス温室 3号棟	維持管理（劣化状況の把握）				
62:ガラス温室 4号棟	維持管理（劣化状況の把握）				
63:園芸床土 施設	維持管理（劣化状況の把握）				
64:園芸資 材庫	維持管理（劣化状況の把握）				
65:園芸集出 荷施設	維持管理（劣化状況の把握）				
66:環境制御 温室	維持管理（劣化状況の把握）				
67:農産乾燥 調製施設	維持管理（劣化状況の把握）				
68:体育館	維持管理（劣化状況の把握）				

(2) 対策の内容 続き

区 分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
69:肥育牛舎	維持管理（劣化状況の把握）				
70:繁殖牛舎	維持管理（劣化状況の把握）				
71:搾乳牛舎・パーラー舎	維持管理（劣化状況の把握）				
72:育成牛舎	維持管理（劣化状況の把握）				
73:飼料・敷料庫	維持管理（劣化状況の把握）				
74:現場管理教育棟	維持管理（劣化状況の把握）				
75:堆肥化処理施設	維持管理（劣化状況の把握）				
76:乾草庫	維持管理（劣化状況の把握）				
77:畜産機械格納庫	維持管理（劣化状況の把握）				

4 概算額

1,708百万円

【概算費用内訳(令和2年度(2020年度)～令和6年度(2024年度))】

	概算額	内 訳
R2	22,289千円	その他維持補修
R3	26,267千円	女子寮ボイラー更新(13,054千円) その他維持補修(13,213千円)
R4	218,213千円	農業研修館ボイラー更新(50,000千円) 体育館・旧学生寮解体(24,000千円) 本館教育棟改築(131,000千円) その他維持補修(13,213千円)
R5	936,213千円	男子寮ボイラー更新(12,000千円) 体育館・旧学生寮解体(232,000千円) 本館教育棟改築(658,000千円) 本館・教育棟解体(21,000千円) その他維持補修(13,213千円)
R6	504,213千円	教育棟外構整備(75,000千円) 本館・教育棟解体(204,000千円) 農産園芸格納庫整備(212,000千円) その他維持補修(13,213千円)

※ 試算の一例であること。

個別施設計画（個票）

番号	10	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	花きセンター			財産区分	行政財産
所在地	岩手県胆沢郡金ヶ崎町六原頭無2-1			敷地面積	70,345.63 m ²
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
設置目的 業務概要 等	本県花き振興の拠点として、花きに関する知識及び技術の普及向上を図り、花き園芸の振興に寄与するとともに、広く県民に花と親しむ場を提供。				

1 施設内建物の概要

番号：名称	1：管理棟	2：収穫実習棟	3：増殖網室	
構造	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造	
階数	地上 2 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 1988 年 3 月	西暦 1988 年 3 月	西暦 1988 年 3 月	
建築：延床	425.50 m ² 425.50 m ²	163.90 m ² 163.90 m ²	203.20 m ² 203.20 m ²	
主 な 設 備	受変電設備(屋外形) 発電設備(ディーゼル) 電灯設備 構内交換設備 弱電設備(拡声、テレビ共同受信) 冷暖房設備(FFストーブ、エアコン等) 空調機器(ユニット形) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(ガス湯沸器) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(粉末消火)	受変電設備(屋外形) 発電設備(ディーゼル) 電灯設備 構内交換設備 弱電設備(拡声、テレビ共同受信) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(ガス湯沸器) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(粉末消火)	電灯設備 冷暖房設備 給水設備	
主な用途	管理棟	実習場	温室	
老朽化の 状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数	
	定期点検	外壁塗装剥離・ひび割れ、基礎ひび割れ 外階段錆	外壁塗装剥離・ひび割れ、基礎ひび割れ	
	修繕工事	—	—	
	特記	管理棟の玄関の軒先天井に穴が開き、崩れると一般参観者にも危険		
優先度	建物性能	高一	高一	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高	高	高
	1次評価	維持管理	維持管理	維持管理
	重要性	80：代替施設なし	80：代替施設なし	80：代替施設なし
	見通し	△10：県民に広く受益	△10：県民に広く受益	△10：県民に広く受益
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

個別施設計画（個票）

番号	10	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	花きセンター			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	4: 増殖温室	5: 育苗温室（固定式）	6: 育苗温室（移動式）	
構造	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造	
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 1988 年 3 月	西暦 1988 年 3 月	西暦 1988 年 3 月	
建築：延床	189.00 m ² 189.00 m ²	189.00 m ² 189.00 m ²	189.00 m ² 189.00 m ²	
主な設備	受変電設備(屋外形) 電灯設備 冷暖房設備 給水設備	電灯設備 構内交換設備 冷暖房設備 給水設備	電灯設備 冷暖房設備 給水設備	
主な用途	温室	温室	温室	
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数	経過観察箇所多数	屋根葺き替え、電気設備要更新
	定期点検	外壁塗装剥離・ひび割れ、基礎ひび割れ	外壁塗装剥離・ひび割れ、基礎ひび割れ	外壁塗装剥離・ひび割れ、基礎ひび割れ
	修繕工事	—	—	—
	特記			
優先度	建物性能	高一	高一	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高	中	中
	1次評価	維持管理	維持管理	維持管理
	重要性	80: 代替施設なし	80: 代替施設なし	80: 代替施設なし
	見通し	△10: 県民に広く受益	△10: 県民に広く受益	△10: 県民に広く受益
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

個別施設計画（個票）

番号	10	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	花きセンター			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	7: 研修温室	8: 鉢花栽培温室	9: 実習温室
構造	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階
竣工年	西暦 1988 年 3 月	西暦 1989 年 3 月	西暦 1989 年 3 月
建築：延床	458.40 m ² 458.40 m ²	189.00 m ² 189.00 m ²	189.00 m ² 189.00 m ²
主な設備	電灯設備 冷暖房設備 給水設備	給水設備 暖房設備	電灯設備 冷暖房設備 給水設備
主な用途	温室	温室	温室
老朽化の状況	劣化度調査	屋根葺き替え、電気設備要更新他	屋根葺き替え他
	定期点検		
	修繕工事	—	—
	特記		
優先度	建物性能	高一	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高	高
	1次評価	維持管理	維持管理
	重要性	80: 代替施設なし	80: 代替施設なし
	見通し	△10: 県民に広く受益	△10: 県民に広く受益
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。

個別施設計画（個票）

番号	10	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	花きセンター			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	10: 母樹保存温室	11: 切花栽培温室	12: 屋内実習棟
構造	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階
竣工年	西暦 1989 年 3 月	西暦 1989 年 3 月	西暦 1989 年 3 月
建築：延床	189.00 m ² 189.00 m ²	189.00 m ² 189.00 m ²	145.00 m ² 145.00 m ²
主な設備	電灯設備 冷暖房設備 給水設備	電灯設備 冷暖房設備 給水設備	電灯設備 給水設備 排水設備
主な用途	温室	温室	実習施設
老朽化の状況	劣化度調査	屋根葺き替え、電気設備要更新他	屋根葺き替え、電気設備要更新他
	定期点検		
	修繕工事	—	—
	特記		
優先度	建物性能	高一	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高	高
	1次評価	維持管理	維持管理
	重要性	80: 代替施設なし	80: 代替施設なし
	見通し	△10: 県民に広く受益	△10: 県民に広く受益
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。

個別施設計画（個票）

番号	10	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	花きセンター			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	13: 宿泊研修棟	14: ガラス温室	15: 大温室
構造	木造	鉄骨造	鉄骨造
階数	地上 2 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階
竣工年	西暦 1996 年 3 月	西暦 1996 年 3 月	西暦 1996 年 9 月
建築：延床	269.01 m ² 236.06 m ²	236.01 m ² 236.01 m ²	1,040.36 m ² 1,013.57 m ²
主な設備	電灯設備 構内交換設備 弱電設備(拡声、テレビ共同受信) 冷暖房設備(FFストーブ等) 給水設備(水道直結、加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(ガス湯沸器) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(粉末消火)	電灯設備 冷暖房設備 給水設備	受変電設備(屋外形) 発電設備(ソーセル) 電灯設備 弱電設備(拡声) 冷暖房設備 空調機器(ユニット形) 給水設備(水道直結、加圧送水) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(ガス湯沸器) ガス設備(液化石油ガス) 消火設備(粉末消火)
主な用途	宿泊用	温室	温室
老朽化の状況	劣化度調査 屋根葺き替え、電気・冷暖房設備要更新 定期点検 修繕工事 - 特記 長期間未使用。	劣化度調査 屋根葺き替え、電気設備要更新	劣化度調査 屋根葺き替え、電気・冷暖房設備要更新
優先度	建物性能 高一	高一	高一
	劣化：年数 中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度 低	高	高
	1次評価 転用・複合化	維持管理	維持管理
	重要性 65：代替施設なし	80：代替施設なし	80：代替施設なし
見通し	△20：利活用を検討	△10：県民に広く受益	△10：県民に広く受益
	2次評価 III(50~40点)	I(60点以上)	I(60点以上)
総合判定	転用・複合化 優先度 5	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3
評価結果	利活用を検討。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。

個別施設計画（個票）

番号	10	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	花きセンター			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	16: ハイテク鉢物温室	17: 鉢花用温室	18: 切り花用温室1号
構造	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造
階数	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階	地上 1 階 地下 - 階
竣工年	西暦 1997 年 3 月	西暦 1997 年 3 月	西暦 1997 年 3 月
建築：延床	486.00 m ² 486.00 m ²	486.00 m ² 486.00 m ²	486.00 m ² 486.00 m ²
主な設備	電灯設備 冷暖房設備 給水設備	電灯設備 冷暖房設備 給水設備	受変電設備(屋外形) 発電設備(太陽セル) 電灯設備 構内交換設備 給水設備 暖房設備
主な用途	温室	温室	温室
老朽化の状況	劣化度調査	屋根葺き替え、電気設備要更新	屋根葺き替え、電気設備要更新
	定期点検		
	修繕工事特記	—	—
優先度	建物性能	高一	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高	高
	1次評価	維持管理	維持管理
	重要性	80: 代替施設なし	80: 代替施設なし
	見通し	△10: 県民に広く受益	△10: 県民に広く受益
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3	維持管理 優先度 3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。

個別施設計画（個票）

番号	10	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	花きセンター			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	19: 切り花用温室2号	20: 切り花用温室3号	21: 切り花用温室4号	
構造	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造	
階数	地上1階地下-階	地上1階地下-階	地上1階地下-階	
竣工年	西暦1997年3月	西暦1997年3月	西暦1997年3月	
建築：延床	198.00 m ² 198.00 m ²	198.00 m ² 198.00 m ²	198.00 m ² 198.00 m ²	
主な設備	受変電設備(屋外形) 発電設備(太陽パネル) 電灯設備 冷暖房設備 給水設備	電灯設備 冷暖房設備 給水設備	受変電設備(屋外形) 発電設備(太陽パネル) 電灯設備 冷暖房設備 給水設備	
主な用途	温室	温室	温室	
老朽化の状況	劣化度調査	屋根葺き替え、電気設備要更新	屋根葺き替え、電気設備要更新	屋根葺き替え、電気設備要更新
	定期点検			
	修繕工事	—	—	—
	特記			
優先度	建物性能	高一	高一	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高	高	高
	1次評価	維持管理	維持管理	維持管理
	重要性	80: 代替施設なし	80: 代替施設なし	80: 代替施設なし
	見通し	△10: 県民に広く受益	△10: 県民に広く受益	△10: 県民に広く受益
2次評価	I (60点以上)	I (60点以上)	I (60点以上)	
総合判定	維持管理 優先度3	維持管理 優先度3	維持管理 優先度3	
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

個別施設計画（個票）

番号	10	策定年月	令和3年3月	最終更新	令和3年3月
施設名	花きセンター			財産区分	行政財産

1 施設内建物の概要(続き)

番号：名称	22：研修施設棟	
構造	鉄骨造	
階数	地上 1 階 地下 - 階	
竣工年	西暦 1997 年 3 月	
建築：延床	694.37 m ² 779.58 m ²	
主な設備	受変電設備(屋外形:キュービクル式) 発電設備(ディーゼル) 電灯設備 自動火災報知設備 非常警報設備 弱電設備(拡声) 冷暖房設備(エアコン等) 空調機器(パッケージ形) 給水設備(加圧送水方式) 排水設備(浄化槽) 給湯設備(局所式:ガス湯沸器) 消火設備(粉末消火) 気象観測設備	
主な用途	研修用施設	
老朽化の状況	劣化度調査	経過観察箇所多数
	定期点検	外壁塗装剥離・腐食・損壊、庇塗装剥離
	修繕工事	
	特記	
優先度	建物性能	高一
	劣化：年数	中：B異常有(経過観察) 高
	利用度	高
	1次評価	維持管理
	重要性	75：代替施設なし
	見通し	△15：多目的利用の可能性なし
2次評価	I (60点以上)	
総合判定	維持管理	優先度 3
評価結果	計画的な維持管理により、施設機能を維持。	

2 対応方針

(1) 基本的な方針

計画的な維持管理により、施設機能を維持する。

(2) 社会経済情勢等の変化への対応

本県の花き振興に寄与するため、適切な維持管理を行っていく。

(3) 公共施設の有効活用

有効活用について検討していない。

また、花きの生産者・指導者を対象とした研修や一般県民を対象とした講座等を行う県内唯一の施設であり、多用途・他目的の利用には適さない。

3 長寿命化等対策の内容と実施時期

(1) 長寿命化等対策の方向性

法定点検で指摘された箇所を優先的に対応するとともに、一般県民が利用する施設であることから、危険箇所についても優先的に対応する。

建築後、相当数経過していることから、定期点検や日常点検等により施設の劣化状況の把握に努め、計画的な維持管理により、コスト縮減・財政負担の平準化を図りながら長寿命化を図る。

(2) 対策の内容

区 分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
1:管理棟	維持管理（劣化状況の把握）				
2:収穫実習棟	維持管理（劣化状況の把握）				
3:増殖網室	維持管理（劣化状況の把握）				
4:増殖温室	維持管理（劣化状況の把握）				
5:育苗温室 (固定式)	維持管理（劣化状況の把握）				
6:育苗温室 (移動式)	維持管理（劣化状況の把握）				
7:研修温室	維持管理（劣化状況の把握）				
8:鉢花栽培温室	維持管理（劣化状況の把握）				
9:実習温室	維持管理（劣化状況の把握）				
10:母樹保存温室	維持管理（劣化状況の把握）				
11:切花栽培温室	維持管理（劣化状況の把握）				
12:屋内実習棟	維持管理（劣化状況の把握）				
13:宿泊研修棟	維持管理（劣化状況の把握）、利活用の検討				
14:ガラス温室	維持管理（劣化状況の把握）				
15:大温室	維持管理（劣化状況の把握）				
16:ハイテック鉢物温室	維持管理（劣化状況の把握）				

(2) 対策の内容 続き

区 分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
17:鉢花用温室	維持管理（劣化状況の把握）				
18:切り花用温室1号	維持管理（劣化状況の把握）				
19:切り花用温室2号	維持管理（劣化状況の把握）				
20:切り花用温室3号	維持管理（劣化状況の把握）				
21:切り花用温室4号	維持管理（劣化状況の把握）				
22:研修施設棟	維持管理（劣化状況の把握）				

4 概算額

18百万円		
【概算費用内訳(令和2年度(2020年度)～令和6年度(2024年度))】		
	概算額	内 訳
R2	3,722千円	その他維持補修
R3	3,448千円	その他維持補修
R4	3,448千円	その他維持補修
R5	3,448千円	その他維持補修
R6	3,448千円	その他維持補修

※ 試算の一例であること。